



▲報道機関に向け
『「育都」新未来投資予算』を説明

今年も長い時間をかけて、多くの人の意見を聞き、悩みに悩みながら、新年度予算案をまとめました。そして仕上がった予算案を「育都新未来投資予算」と名付けました。

古都、商都など、都市の特徴を表す言葉はよく使わ

こんにちは!!
市長です

Vol.64

「育都(いくと)」

電子地域通貨「渋Pay」は、決済額の1%を子どもたちの未来のために、「子ども夢基金」に積み立てる仕組みになっています。「渋Pay」の利用でも「育都」づくりに参加できます。市民総参加で、日本一の育都・渋川を目指しましょう。

子どもが育つ環境が良くなることで、地域全体が元気になるはず。 「育都」をつくるのは、市民の皆さん一人一人の力にかかっています。

給食費や保育料の無償化などの経済的な支援だけではなく、将来を担う未来ある子どもたちを、夢と希望を持って、地域全体で大切に育み、「渋川に生まれて良かった」、「この町で子育てをしたい」などと思ってもらえるように、施策を充実させていこうという決意を表すものでもあります。

「育都」は、新年度予算を編成する中で生まれた言葉で、子育て施策を充実させ、子どもを大切に育てていくまちであることを表現した造語です。

れませんが、「育都」という言葉はなじみがありません。「育都」は、新年度予算を編成する中で生まれた言葉で、子育て施策を充実させ、子どもを大切に育てていくまちであることを表現した造語です。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎253215)

美術の小窓



《活力》

古巻中学校 作
2003年
高さ：37cm
素材：ブロンズ

当時の古巻中学校全生徒にアイデアを募集し、その中から選ばれた作品が、この《活力》です。作品の制作は美術部員が担い、題字は書道の得意な生徒が書いたものから厳選されました。

ギュッと握りしめられたゲンコツに、一羽の鳥が止まっています。「ラッキーモチーフ」の鳥を一番高いところに、手首の部分には「憧れ」「情熱」などの花言葉を持ち、前向きで明るい印象を与えてくれる“ひまわり”が配されています。

若さみなぎる本作は、市総合公園内の自由広場西側の駐車場の辺りに設置されています。

●市美術館は、移転のため休館しています

地域おこし
協力隊

長沼隊員の
おすすめスポット
— Vol.24 —



こんにちは！3月になりましたね！皆さんいかがお過ごしですか？今年度最後のおすすめスポット紹介となりました。今回は第一吾妻川橋梁です。JR吾妻線の祖母島駅—小野上駅間に架かる橋なのですが、こちらはなんと電車と一緒に橋を渡れるのです！すぐ近くを電車が走り抜けるので大迫力の光景です！電車が通るとかなり揺れるので、高所恐怖症の方はちょっと怖いかも…景色もとても良いのでいい写真が撮れること間違いなしですよ！

